

令和6年度 事後評価シート

施策	27住民の暮らしを便利にするスマート行政の実現(DX)
K G I	①DXの推進による利便性・付加価値向上を実感している県民の割合 【基準値】—(令和4年)【目標値】令和8年度まで毎年向上 ②DXの推進による業務効率化・生産性向上を実感している職員の割合 【基準値】—(令和4年)【目標値】令和8年度まで毎年向上 ③デジタル総合戦略に掲げるDXの進捗率 【基準値】—(令和4年)【目標値】100%

【細施策シート】

策シート】

細 施 策		27_02	県民向けDXの推進による利便性・付加価値の向上				担当部局		企画振興部		
							施策KGI		①・③		
K G I		デジタル総合戦略のうち県民向けDXに関する戦術の進捗度									
		KGI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		R 4 年 度		目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %
		基準値	%	実績値	100 %	実績値	92 %	実績値	%	実績値	%
				達成率	100 %	達成率	92 %	達成率	%	達成率	%
		ストック/フロー	ストック	成果進捗評価	順調	成果進捗評価	横ばい	成果進捗評価		成果進捗評価	
6 年 度	要因分析【必須】	県民向けDXに関する戦術のうち、「暮らし」の分野に関して93%、「産業」の分野に関して91%の進捗率となっており、高水準で推移している。									
	見直し方向性【必須】	進捗に遅れ等が見られる事業については、CDO補佐官やデジタルコーディネータなどの外部デジタル人材への相談など効果的に活用しつつ、助言や伴走支援を積極的に行うことで取組みの加速化を図りたい。									